



コミュニティバス「まほろば号」 運行20周年記念

～運行から20年の軌跡～

問い合わせ 地域コミュニティ課 (☎内線543)



皆さん、いつも「まほろば号」のご利用ありがとうございます。平成10年4月に運行を開始して、平成30年4月に運行20周年を迎えました。県内初のコミュニティバス運行ということでスタートしましたが、皆さんの支えもあり無事に20歳を迎えることができました。今後も安全安心の運行を続けていきますので、応援をよろしくお願いします。

今回は、「まほろば号」運行の歩みと、運行に携わる乗務員の声、バス完成までの流れなどを紹介します。

20年の歩み

大佐野回り・吉松回り(西地区路線)
平成10年 運行開始



水城回り・国分回り(水城・国分地区路線)
平成11年 運行開始



北谷回り(北谷・松川・三条地区路線)
平成14年 運行開始



都府楼回り(都府楼地区路線)
平成16年 運行開始



内山線 平成20年 各路線から分離

高雄回り(君畑経由)
平成21年 運行開始

左の路線図が現在のものです。市内全域を巡る路線になっています。運行当初に比べると非常に路線は拡大しています!!



「ゆめ」 「未来」



「まほろば号」車種の移り変わり

平成10年の運行開始から、バスも変化を遂げています。現在「まほろば号」は予備車を含め全12台。ワンステップバスから、バリアフリーに配慮したノンステップバスの導入、「らっきい! まほろば号」の運行など、時代の変化とともにバスも進化しています。

「まほろば号」に変身するまで



何もデザインされていない車両にラッピングが施されていきます。皆さんを乗せて走るのを心待ちにしています!!
イメージキャラクターの「まほちゃん」もキラキラと輝いています!!



乗務員さんへのインタビュー

①平成10年の運行から現在まで1番印象に残っていることは何ですか?
路線の広がりです。市内全域を運行していて、地域に密着したものになっています。また、お客様からのお声かけはいつも力になっています!! ありがとうございます!!

②「まほろば号」のここがすごいというポイントは?
他のコミュニティバスにはない利便性です。路線距離は長く、乗り継ぎも、利用した日であればいつでも可能であるというのは、とても便利です。

③日々の運行で気を付けていることはありますか?
やはり、お客様の安全を最優先に考えています。乗降の注意であったり、停車位置などお客様目線で考えながら運行しています!!



さよなら、③号車

3月に廃車になった③号車。運行当初から頑張ってきた最も古いバスでした。総走行キロは約100万km。これからは③号車に代わり、新たに⑩号車が皆さんを運びます!! 今までありがとうございます!!

